

# 三重県のり情報

発行 三重県漁業協同組合連合会  
指導部

住所 三重県津市広明町323-1  
Tel 059-228-1205  
HP <http://www.miegyoren.or.jp/>

(海況情報)12月21日調査時点

【水温】 10.9~16.5℃。 平年より低めで推移。

【プランクトン】 発生はありません。

【栄養塩量】

桑名、鈴鹿、南勢大淀で十分量。その他の漁場でやや少なくなっています。

【潮位情報】 名古屋港の潮位偏差・毎時偏差速報値(気象庁)

予測潮位 -22cm ~ +2cm の低潮位で推移しています。  
今後の動向に注意して下さい。

★情報収集、普及活動、試験分析担当

<桑名~南勢明和>

津農林水産事務所水産室

(tel)059-223-5128

<南勢伊勢~鳥羽>

伊勢農林水産事務所水産室

(tel)0596-27-5189

<鳥羽>鳥羽市水産研究所

(tel)0599-25-3316

<試験分析等>

三重県水産研究所鈴鹿水産研究室

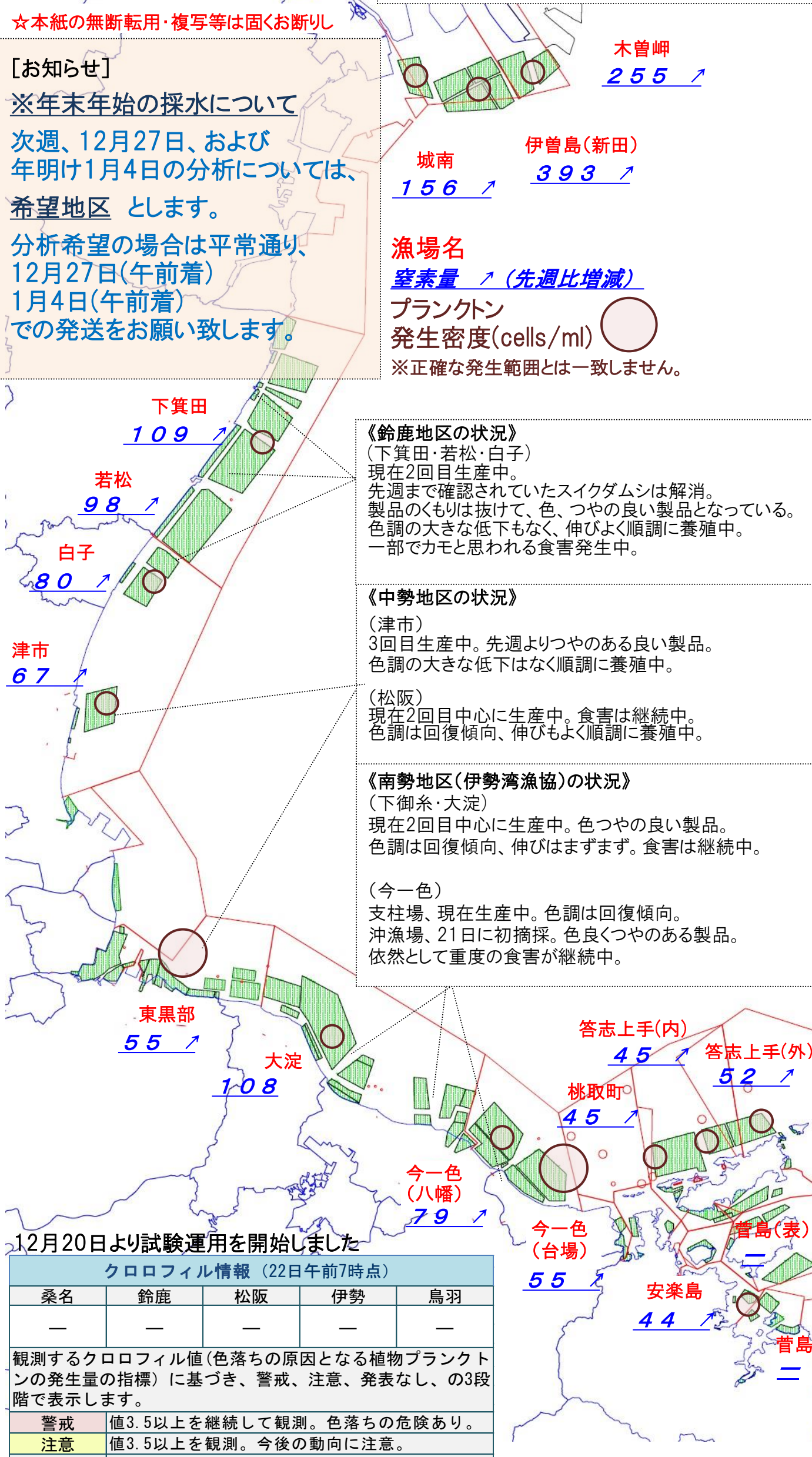
☆本紙の無断転用・複写等は固くお断りし

## 【お知らせ】

### ※年末年始の採水について

次週、12月27日、および  
年明け1月4日の分析については、  
希望地区 とします。

分析希望の場合は平常通り、  
12月27日(午前着)  
1月4日(午前着)  
での発送をお願い致します。



## 《桑名地区の状況》

(伊曾島・赤須賀)  
20日より一部早い生産者で冷凍網の摘採を開始。  
生産中の2回目秋芽とともに色、つやの良い製品。  
一部で食害、バリカン症が継続するも、アサクサとともに  
順調に養殖中。

## 海況、注意点等

漁場栄養塩、先週よりやや増加。  
各地、色調回復傾向。

先週減少をみせた漁場栄養塩は各  
漁場で増加、色調回復傾向にあり、  
概ね順調な生産が行われています。  
今期の特徴として、県研究所によ  
れば、養殖開始当初から県内漁場総  
じて植物プランクトン(珪藻)の発  
生密度が例年になく低く、のり養殖  
にとって好条件となっています。  
この先、22日未明の降雨、週末に  
かけて再び寒波予報と、海況の維持、  
さらなる好転が期待されます。

## 《鈴鹿地区の状況》

(下箕田・若松・白子)  
現在2回目生産中。  
先週まで確認されていたスイクダムシは解消。  
製品のくもりは抜けて、色、つやの良い製品となっている。  
色調の大きな低下もなく、伸びよく順調に養殖中。  
一部でカモと思われる食害発生中。

## 《中勢地区の状況》

(津市)  
3回目生産中。先週よりつやのある良い製品。  
色調の大きな低下はなく順調に養殖中。  
(松阪)  
現在2回目中心に生産中。食害は継続中。  
色調は回復傾向、伸びもよく順調に養殖中。

## 《南勢地区(伊勢湾漁協)の状況》

(下御糸・大淀)  
現在2回目中心に生産中。色つやの良い製品。  
色調は回復傾向、伸びはまずまず。食害は継続中。  
(今一色)  
支柱場、現在生産中。色調は回復傾向。  
沖漁場、21日に初摘採。色良くつやのある製品。  
依然として重度の食害が継続中。

次回のり情報の発行は  
年明け、1月12日(木)です。

これから各地、本格生産となります。  
他県では赤潮の発生等、厳しい情報  
もありますが、今のところ伊勢湾は、  
良い状態で持ちこたえています。  
年末年始、引き続き安全操業で、体  
調は万全に整え、今後の最盛期に備  
えて下さい。

来年も何卒よろしくお願い致します。

## ○共販情報○

12月26日(月) 第3回汐

- 以下、出品予想数量 (22日正午時点※推定)
- ・桑名 26万枚(伊曾島20 赤須賀6)
  - ・鈴鹿 266万枚(下箕田60 若松6 白子200)
  - ・中勢 14万枚(津7 松阪7)
  - ・南勢 40万枚(大淀20 今一色20)
  - ・鳥羽 180万枚(桃取80 答志30 菅島70)
- 【合計】526万枚

## 《鳥羽地区の状況》

(桃取)  
秋芽網、5回目生産中。色調は回復傾向。  
冷凍網、17日に2回目摘採、色調は回復傾向。  
一部に珪藻ヨゴレあり。  
(答志)  
17日に2回目摘採、生産中。色調は回復傾向。  
一部に珪藻ヨゴレあり。  
(菅島)  
秋芽網、3回目生産中。色調は回復傾向。  
冷凍網、生産中。網による珪藻ヨゴレあり。  
伸びはまずまず。

## 12月20日より試験運用を開始しました

クロロフィル情報 (22日午前7時点)				
桑名	鈴鹿	松阪	伊勢	鳥羽
—	—	—	—	—
観測するクロロフィル値(色落ちの原因となる植物プランクトンの発生量の指標)に基づき、警戒、注意、発表なし、の3段階で表示します。				
警戒	値3.5以上を継続して観測。色落ちの危険あり。			
注意	値3.5以上を観測。今後の動向に注意。			
—	平常値。顕著な発生なし。			

黒のり生産者向け配信用アカウント★三重県黒のり養殖研究会LINE★にて配信中。

ご登録方法は漁連指導部・または所属の組合まで問合せ下さい。※PDFファイルをご覧になるには、アドビシステムズ社のAdobe Readerが必要です。